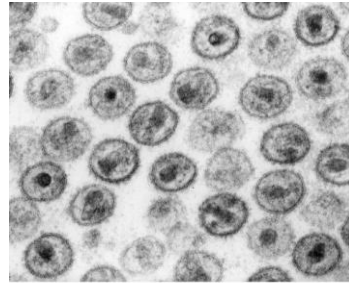


山口県感染症発生週報 (第3週: 2024年1月15日~1月21日)

1 全数把握感染症

- 【2類感染症】
 - ・結核: 2例(柳井1、山口1)
- 【3類感染症】
 - ・腸管出血性大腸菌感染症: 4例(下関2、周南2)
- 【5類感染症】
 - ・後天性免疫不全症候群: 1例(宇部)
 - ・侵襲性インフルエンザ菌感染症: 1例(下関)



ヒト免疫不全ウイルス(HIV)
CDC/Dr. Edwin P. Ewing, Jr.

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体で警報レベルが継続しています。岩国、柳井、周南、防府、山口で警報レベルが継続しています。新たに長門で注意報レベルとなり、下関、宇部で注意報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(6週目)、柳井(10週目)、周南(7週目)、防府(13週目)、山口(18週目)][注意報レベル: 下関(2週目)、宇部(2週目)、長門(1週目)]
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が増加しました。
- ・咽頭結膜熱: 県全体で警報レベルが継続しています。新たに岩国で警報レベルとなりました。柳井、周南、防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(1週目)、柳井(6週目)、周南(8週目)、防府(10週目)]
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 新たに宇部で警報レベルとなりました。岩国で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(12週目)、宇部(1週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	1週	2週	3週	疾患名	1週	2週	3週
インフルエンザ	752	995	1164	ヘルパンギーナ	0	1	1
新型コロナウイルス感染症	379	577	922	流行性耳下腺炎	0	0	0
RSウイルス感染症	0	0	0	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	51	62	46	流行性角結膜炎	4	10	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	83	122	182	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	142	265	345	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	6	5	5	マイコプラズマ肺炎	2	2	0
手足口病	2	2	3	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	7	11	12				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	237	142	93	298	59	164	134	30	7	1164
新型コロナウイルス感染症	166	116	60	116	76	137	181	32	38	922
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	8	15	3	9	7	1	2	1	0	46
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	26	1	31	7	11	50	4	10	182
感染性胃腸炎	37	21	15	85	9	34	78	34	32	345
水痘	0	1	0	1	0	3	0	0	0	5
手足口病	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	0	0	0	0	2	8	0	0	12
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): SFTSウイルス(血液: 第2週採取)
- ・急性脳炎: アデノウイルス3(ふん便、尿、咽頭ぬぐい液: 第2週採取)
- ・インフルエンザA(6例): インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型5検体(鼻汁: 第1、2週採取、咽頭ぬぐい液: 第2週採取)、インフルエンザウイルスA/H3亜型(A/香港型)1検体(咽頭ぬぐい液: 第2週採取)
- ・インフルエンザB(2例): インフルエンザウイルスB(ビクトリア系統)2検体(鼻汁: 第2週採取、咽頭ぬぐい液: 第3週採取)
- ・咽頭結膜熱: アデノウイルス2・パレコウイルス6(咽頭ぬぐい液: 第2週採取)
- ・感染性胃腸炎(2例): ノロウイルスG II 4・パレコウイルス6(ふん便: 第2週採取)